○「斐伊川流域の減災に係る取組方針」に基づく取組の進捗状況(斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会)

具体的な取組の柱		取組内容の詳細	目標時期	取組機関	主務	令和5年度末の達成状況 前倒しで実施：◎ 予定どおり実施：○ 作業中：△ 未着手：× R4年度 対象外：-	令和5年度に実施した内容	令和6年度に実施する内容(予定)	備考
事項	取組内容								
① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組									
■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策									
	堤防整備(浸透対策、パイピング対策、流下能力対策)	浸透対策 パイピング対策 流下能力対策	順次実施	中国地整	中国地整(出雲河川)	○	整備計画に基づき順次実施した。	整備計画に基づき順次実施予定。	
■ 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備									
	洪水に対しリスクの高い箇所を監視するCCTV等の整備	・CCTV、危機管理型水位計の設置(済) ・簡易型河川監視カメラ設置	R3年度	中国地整	中国地整(出雲河川)	○	(完)	(完)	
	河川のリアルタイム映像の提供設備の整備及び避難行動等に資する水位予測等の精度向上	・河川のリアルタイム映像の提供設備の整備及び避難行動等に資する水位予測等の精度向上	引き続き実施	中国地整	中国地整(出雲河川)	○	水位予測等の精度向上を図った。	水位予測等の精度検証を行う。	
	防災気象情報の改善	・大雨警報(浸水害)・注意報、洪水警報・注意報の基準について、評価及び検証を継続し、必要に応じ基準の見直しを実施。また、各種プロダクトの改善を随時実施し、HP等により公開	引き続き実施	気象台	気象台	○	令和5年度の増員により「気象情報基準評価係」「流域治水対策係」を新設し、気象情報の基準見直し体制や流域治水プロジェクトに係る対応を強化した。 ・大雨警報(浸水害)・注意報、洪水警報・注意報の基準について、評価及び検証を継続し、必要に応じ基準の見直しを行った。また、各種プロダクトの改善を随時実施し、HP等により公開した。 ① 顕著な大雨に関する気象情報をより早く提供 線状降水帯による大雨の危機感を少しでも早く伝えるため、予測技術を活用し従前より30分程度早く発表。 (令和5年5月25日～) ② 台風進路予報円及び暴風警戒域をより絞り込んで発表 数値予報技術等の改善を踏まえ、台風進路予報の予報円の大きさ及び暴風警戒域を現在より絞り込んで発表。 (令和5年6月26日～)	・大雨警報(浸水害)・注意報、洪水警報・注意報の基準について、評価及び検証を継続し、必要に応じ基準の見直しを行う。また、各種プロダクトの改善を随時実施し、HP等により公開する。 ・府県単位での「線状降水帯による大雨の半日前からの呼びかけ」の運用開始。(令和6年5月下旬～)	
■ 想定最大規模降雨における浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等									
	想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図及び家屋倒壊等氾濫想定区域(※)に基づく避難計画の見直し・周知	・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図及び家屋倒壊等氾濫想定区域に基づき、避難計画の見直し・周知を行う。 ※松江市:家屋倒壊等氾濫想定区域は対象外	引き続き実施	松江市 出雲市 雲南市	松江市 出雲市 雲南市	○ ○ ○	防災ガイドブックを活用し出前講座等で周知を図った。 ハザードマップを活用し、出前講座や地区防災訓練において周知した。 ハザードマップを活用し、市HP、市報、出前講座や地域の防災訓練等において継続して周知した。また、指定緊急避難場所の新規指定を3箇所、指定緊急避難場所兼指定避難所の指定取消を1箇所行った。	引き続き防災ガイドブックを活用し出前講座等で周知を図る。 ハザードマップを活用し、出前講座や地区防災訓練において周知する。 ハザードマップを活用し、市HP、市報、出前講座や地域の防災訓練等において継続して周知する。また、指定避難所等の見直しや新規指定について継続して検討を行う。	
	想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づく避難指示等を発令する範囲の見直し	・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づき、必要があれば避難指示等を発令する範囲の見直しを行う。	引き続き実施	松江市 出雲市 雲南市	松江市 出雲市 雲南市	○ ○ ○	防災ガイドブックを活用し出前講座等で周知を図った。 避難指示等を発令する範囲は、想定最大規模の浸水想定区域に沿ったものとした。 ハザードマップを活用し、市HP、市報、出前講座や地域の防災訓練等において継続して周知を行った。	引き続き防災ガイドブックを活用し出前講座等で周知を図る。 避難指示等を発令する範囲は、想定最大規模の浸水想定区域に沿ったものとする。 ハザードマップを活用し、市HP、市報、出前講座や地域の防災訓練等において継続して周知を行う。	
	洪水浸水想定区域内の要配慮者(社会福祉施設等)利用施設の管理者が策定する避難計画作成等の支援や定住外国人等を対象とした避難情報の提供、避難訓練の実施支援	・洪水浸水想定区域内の要配慮者(社会福祉施設等)利用施設管理者が策定する避難計画作成等の支援や定住外国人等を対象とした避難情報の提供、避難訓練の実施支援。	引き続き実施	松江市 出雲市 雲南市 中国地整(出雲河川)	松江市 出雲市 雲南市 中国地整(出雲河川)	○ ○ ○ -	計画未策定施設へ計画の作成及び訓練実施状況の報告を依頼等を行い、計画作成に向けた支援を実施した。 避難確保計画の作成について引き続き、依頼、支援を行った。外国人を対象とした防災研修の実施及び避難情報の発信を継続的に実施した。 避難確保計画の作成について継続的に依頼・支援を行った。外国人を対象とした防災研修・出前講座を行った。 協力要請がなく未実施。	計画未策定施設への引続きの支援を実施する。定住外国人を対象とした防災研修会を実施する。 避難確保計画の作成について引き続き、依頼、支援を行う。外国人を対象とした防災研修の実施及び避難情報の発信を継続的に実施する。 避難確保計画の作成について引き続き、依頼、支援を行う。外国人を対象とした防災研修の実施及び避難情報の発信を継続的に実施する。	
				気象台	気象台	○	令和5年度の増員により「要配慮者対策係」を新設し、要配慮者への支援体制を強化した。 ・(令和5年7月10日) 松江市社会福祉協議会において、「大雨災害と気象台の発表する防災気象情報」と題した講演を行い、防災気象情報の理解促進を図った。 ・(令和5年12月4、5日) 令和5年度避難行動要支援者・個別避難計画実務研修において、「避難にむすびつく防災気象情報の利活用」と題した講演を実施し、避難計画作成等に向けた支援を行った。	引き続き避難計画作成等の支援を行う。	

○「斐伊川流域の減災に係る取組方針」に基づく取組の進捗状況(斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会)

具体的な取組の柱		取組内容の詳細	目標時期	取組機関	主務	令和5年度末の達成状況 前倒しで実施：◎ 予定どおり実施：○ 作業中：△ 未着手：× R4年度 対象外：－	令和5年度に実施した内容	令和6年度に実施する内容(予定)	備考		
事項	取組内容										
夜間、荒天時における避難指示等の発令基準の作成・避難誘導体制の検討		・夜間、荒天時において、住民が安全に避難できるよう避難判断基準や避難誘導体制の検討を行う。	引き続き実施	松江市 出雲市 雲南市		△	本市のマニュアルを最新版に修正するための検討を実施した。各地区で実施される避難訓練において、避難体制等の確認を行った。	引き続き避難指示等の判断・伝達マニュアルを修正する。			
							出雲市	○	必要に応じ、避難指示等の発令判断基準の修正を行った。	必要に応じ、避難指示等の発令判断基準の修正を行う。	
							雲南市	○	市と地域との連携・情報共有について協議を行い、避難体制等の確認を図ったほか、自主防災組織が実施する避難訓練への支援を行った。	必要に応じて避難情報の判断・伝達マニュアルの修正を検討する。市と地域との連携・情報共有について継続的に協議し、避難体制等の確認や自主防災組織が実施する避難訓練への支援を行う。	
想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップを作成し、洪水浸水想定区域内の各戸・事業所へ配付・周知		・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づき、ハザードマップを作成し、洪水浸水想定区域内の各戸・事業所への配布・周知	引き続き実施	松江市 出雲市 雲南市		○	出前講座等の機会を用いて、防災ガイドブックを活用し、ハザードマップの周知を行った。	引き続き防災ガイドブックを活用し、ハザードマップの周知を行う			
							出雲市	○	ハザードマップを活用し、出前講座や地区防災訓練において周知した。	ハザードマップを活用し、出前講座や地区防災訓練において周知する。	
							雲南市	○	市ホームページ、出前講座等によりハザードマップの周知を図ったほか、転入世帯へハザードマップを配布した。	引き続き市ホームページ、出前講座等によりハザードマップの周知を行う。	
防災施設の機能に関する情報提供の充実		・ダム、堤防等の整備効果や現時点で有する機能等を共有する。	R7年度	中国地整 (出雲河川)		○	引き続きホームページ、現場見学会、各種会議記者発表等によりダム、堤防等の整備効果の周知を行った。外水に加え、内水を考慮したリスクマップの検討を進めた。	引き続きホームページ、現場見学会、各種会議記者発表等によりダム、堤防等の整備効果の周知を行う。外水に加え、内水を考慮したリスクマップの検討について、関係自治体等からの追加資料提供や内容確認を実施し、精度向上を図る。			
広域避難体制等の構築		【松江市、出雲市、雲南市】 ・近隣市における避難場所の設定等について検討 【島根県、中国地整】 ・自治体の検討の支援を実施	R3年度より実施	松江市 出雲市 雲南市 島根県 中国地整		△	近隣自治体と広域避難に関する協議を行った。	近隣自治体と広域避難に関する協議を行う			
							出雲市	△	近隣自治体と広域避難に関する協議の検討を行った。 【課題】 近隣自治体と広域避難にかかる調整は、県内全ての市町村に関係することであり、該当する水系全ての浸水想定区域から判断する必要があるため、県または国主導で、県下統一のルールを策定して進めることが望ましい。	近隣自治体と広域避難に関する協議を行う。 【課題】 近隣自治体と広域避難にかかる調整は、県内全ての市町村に関係することであり、該当する水系全ての浸水想定区域から判断する必要があるため、県または国主導で、県下統一のルールを策定して進めることが望ましい。	
							雲南市	△	【課題】 ・斐伊川、久野川、三刀屋川及び赤川流域の連担地(加茂町、木次町、三刀屋町)は、浸水想定区域内にあるのが大半。 ・指定避難所も浸水想定区域内に所在している施設が多く、市内の避難所では、対象区域のすべての避難者の収容は困難。 ・浸水想定区域内や市境界付近等の住民避難について、関係市町村との申し合わせや協定締結等を行い、広域避難に備えておくのが望ましい。県内すべての市町村に関係するものであるため、県下統一のルール作りができないか。		
							島根県	－	要請がなく未実施。	要請に応じて実施する	
							中国地整 (出雲河川)	○	担当者会議にて他自治体の取組事例を共有した。	要請に応じて自治体の取組を支援する。	

○「斐伊川流域の減災に係る取組方針」に基づく取組の進捗状況(斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会)

具体的な取組の柱		取組内容の詳細	目標時期	取組機関	主務	令和5年度末の達成状況 前倒しで実施:◎ 予定どおり実施:○ 作業中:△ 未着手:× R4年度 対象外:-	令和5年度に実施した内容	令和6年度に実施する内容(予定)	備考
事項	取組内容								
■多様な主体による被害軽減対策									
河川管理者、沿川自治体、住民、交通サービス 道路管理者等と連携したタイムラインの策定、運用		・河川管理者、沿川自治体、住民、交通 サービス、道路管理者等と連携したタイムラインの策定・運用 ※中国地整：洪水時における河川管理者からの情報提供等の内容及びタイミングの確認の実施	引き続き実施	協議会全体	松江市	○	出水期を目的に、内容や体制等を共有し、各機関で連携して運用した。 今出水期の振り返りを行い、課題等の共有、タイムラインの改善を行った。	出水期を目的に、内容や体制等を共有し、各機関で連携して運用する 今出水期の振り返りを行い、課題等の共有、タイムラインの改善を行う	
					出雲市	○	出水期前に担当者会議を行い内容や体制等を共有し、各機関で連携して運用を実施した。 出水期の振り返りを行い、課題等の共有、タイムラインの改善を行った。	出水期前に担当者会議を行い内容や体制等を共有し、各機関で連携して運用を実施する。 出水期の振り返りを行い、課題等の共有、タイムラインの改善を行う。	
					雲南市	○	出水期前に担当者会議を行い内容や体制等を共有し、各機関で連携して運用を実施した。 出水期の振り返りを行い、課題等の共有、タイムラインの改善を行った。	出水期前に担当者会議を行い内容や体制等を共有し、各機関で連携して運用を実施する。 出水期の振り返りを行い、課題等の共有、タイムラインの改善を行う。	
					島根県	○	関係機関と連携したタイムラインの運用を行った。	引き続き、関係機関と連携したタイムラインの運用を行う。	
					気象台	○	出水期計2回の斐伊川タイムライン立ち上げ・運用に協力。また、台風説明会開催時には、主催の気象台から注意警戒事項を解説し、出雲河川事務所から過去の高潮事例等危機感の共有が行われた。	引き続き、タイムライン運用に協力し、担当者会議及び減災対策協議会の枠組みで、振り返りのうえ運用改善について助言する。	
					中国地整(出雲河川)	○	出水期前に担当者会議を行い内容や体制等を共有し、各機関で連携して運用を実施した。(6/22) 今出水期の振り返りを行い、課題等の共有、タイムラインの改善を行った。	出水期を目的に、内容や体制等を共有し、各機関で連携して運用する 今出水期の振り返りを行い、課題等の共有、タイムラインの改善を行う	
避難指示に着目したタイムラインに基づく、より実践的な総合水防訓練(斐伊川水防演習)の実施		・避難指示に着目したタイムラインに基づく、より実践的な総合水防訓練(斐伊川水防演習)の実施	引き続き実施	協議会全体	中国地整(出雲河川)	○	令和5年6月4日に出雲市武志町地先において、水防団による水防工法の訓練を中心として実施した。	令和6年6月2日に雲南市において、水防団による水防工法の訓練を中心として実施する予定。	
市庁舎や災害拠点病院等の施設関係者への情報伝達の充実		【松江市、出雲市、雲南市】 ・市庁舎や災害拠点病院等の施設関係者への情報伝達の充実【島根県】 ・各種防災情報伝達経路(防災メールや水防情報システム等)での情報提供を実施【中国地整】 ・市庁舎や災害拠点病院等の施設関係者への情報伝達の充実	引き続き実施	松江市 出雲市 雲南市 島根県 中国地整	松江市	○	令和5年度より、IP無線機の導入を行った。 併せて関係機関との情報通信訓練を行った。	平常時の訓練を通じて、関係機関との情報連絡体制の確認を行うほか、その他の情報伝達手段の確保について検討を行う。	
					出雲市	○	引き続き、出雲市防災訓練等を実施し、情報伝達の充実を図った。 災害拠点病院については、防災行政無線により情報伝達を行った。	引き続き、出雲市防災訓練等を実施し、情報伝達の充実を図る。 市内全域を280MHzデジタル同報無線システムに完全移行するとともに、防災行政無線等を活用した情報伝達を行う。	
					雲南市	○	280MHzデジタル同報無線システム、登録制メール、CATV音声告知放送、LINE、Facebookを活用し複数の伝達手段により情報伝達を行った。	防災訓練等により情報伝達手段や運用方法を確認するほか、情報伝達手段の充実に向けた検討を行う。	
					島根県	○	各種防災情報伝達経路での情報提供の実施した。	各種防災情報伝達経路での情報提供の実施。	
					中国地整(出雲河川)	○	台風接近前にWeb会議を利用した情報伝達を実施した。(8/7、8/14)	Web会議等を利用した新たな情報伝達についてブラッシュアップを実施する。	
市庁舎や災害拠点病院等の機能確保のための対策の充実(耐水化、非常用発電等の整備)		浸水可能性のある重要施設について適切に機能を確保するために必要な対策(耐水化、非常用電源等の整備等)について検討・調整	引き続き実施	松江市 出雲市 雲南市	松江市	○	新庁舎の建設を実施した。	引き続き新庁舎の建設を実施する。	
					出雲市	△	庁舎のうち、一部施設は浸水想定区域に立地している、平田行政センターについては、今後予定される建替により非常用発電機及び備蓄倉庫を2階に設置した。	庁舎管理局と連携し、浸水時の対策を検討する。	
					雲南市	○	本庁舎周辺は浸水想定区域内となっており、庁舎建設時に非常用発電機を屋上に設置済。	庁舎管理局と連携し、浸水時の対応など必要な対策を検討する。	

○「斐伊川流域の減災に係る取組方針」に基づく取組の進捗状況(斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会)

具体的な取組の柱		取組内容の詳細	目標時期	取組機関	主務	令和5年度末の達成状況 前倒しで実施：◎ 予定どおり実施：○ 作業中：△ 未着手：× R4年度 対象外：-	令和5年度に実施した内容	令和6年度に実施する内容(予定)	備考
事項	取組内容								
■防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化									
	天井川である斐伊川本川において、堤防の越水時や決壊時における流水の破壊力に関するイメージ動画の作成・公開	天井川である斐伊川本川において、堤防の越水時や決壊時における流水の破壊力に関するイメージ動画の作成・公開	令和7年度	中国地整	中国地整(出雲河川)	(完)			
	「川の防災情報」や地上デジタル放送のデータ放送の活用促進のための周知	「川の防災情報」や地上デジタル放送のデータ放送の活用促進のための周知	引き続き実施	気象台 中国地整	気象台	○	出前講座や気象資料の照会を受けた際に、防災気象情報等の入手先のひとつとして「川の防災情報」を紹介した。	引き続き、出前講座等実施の際、防災気象情報等の入手先のひとつとして「川の防災情報」を紹介する。	
					中国地整(出雲河川)	○	洪水予報連絡会、水防連絡会で周知した。(6/16)	洪水予報連絡会、出前講座等で周知する	
	小中学校などと連携した斐伊川水系の洪水の特徴を踏まえた水害(防災)教育の拡充	行政職員が講師となり実施。内容については、水害のみではなく、土砂災害や避難訓練等を総合防災として行う。(年3回程度)H29からモデル校を選定し実施するとともに順次拡大を図る。	引き続き実施	協議会全体	松江市	○	市内の小中学校等を対象とした出前講座を実施した。	引き続き学校での防災学習を実施する。	
					出雲市	○	引き続き、学校での防災学習を実施した。	引き続き、学校での防災学習を実施する。	
					雲南市	○	児童クラブ、中学校の総合学習において出前講座を実施した。	小中学校などを対象とした出前講座を継続して実施する。	
					島根県	○	出前講座を継続して実施した。	出前講座を継続して実施する。	
					気象台	○	・(令和5年7月26日)島根県教育庁主催の学校安全(災害安全)研修において、教員向けに「大雨災害と気象台の発表する防災気象情報」と題した講演を行うとともに、防災気象情報の利活用に向けたワークショップを開催し、防災知識の普及・啓発を行った。 ・(令和5年11月7日)松江市立皆美が丘女子高等学校において、「災害に備える防災講座」と題した出前講座を実施し、防災知識の普及・啓発を行った。 ・(令和5年11月24日)出雲市立河南中学校において、「気象災害と自助について」と題した出前講座を実施し、防災知識の普及・啓発を行った。 大橋川コミュニティセンターにおいて出前講座を実施した。(令和5年10月6日城北小学校、令和5年10月11日松江第3中学校)	引き続き、小中学校等に向けた出前講座等を実施し、防災知識の普及・啓発を図る。	
					中国地整(出雲河川)	○		地区や小中学校などで出前講座を実施する。	
	住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施	出前講座等を活用した防災教育の実施	引き続き実施	協議会全体	松江市	○	自主防災組織や福祉団体等を対象とした出前講座を実施した。	引き続き出前講座を実施する	
					出雲市	○	地域で開催される防災講座に継続的に講師を派遣した。	地域で開催される防災講座に継続的に講師を派遣する。	
					雲南市	○	自主防災組織や自治会等を対象とした出前講座を実施した。	自主防災組織や自治会等を対象とした出前講座を実施する。	
					島根県	○	出前講座を継続して実施した。	出前講座を継続して実施する	
					気象台	○	・(令和5年5月30日)しまね農村災害ボランティアネットワーク講習会において、「最近の気象と防災気象情報の利活用」と題した講演を実施し、防災知識の普及・啓発を行った。 ・(令和5年6月25日)松江市法吉地区防災訓練において、「近年の豪雨災害と気象台の発表する防災気象情報」と題した講演を実施し、防災知識の普及・啓発を行った。 ・(令和5年10月29日)「島根県総合防災訓練」において、展示ブースを開設。広く一般住民に向け防災に関する展示・解説を実施し、防災知識の普及・啓発を行った。 ・(令和5年11月28日)まつえ市民大学において、「地球温暖化と異常気象」と題した講演を実施し、防災知識の普及・啓発を行った。	引き続き、地域住民向けに出前講座等を実施し、防災知識の普及・啓発を図る。	
					中国地整(出雲河川)	○	イメージ動画を活用した出前講座等を通じて防災教育を実施した。(令和4年10月24日出雲市高浜地区)	イメージ動画を活用した出前講座等を通じて防災教育を実施する	

○「斐伊川流域の減災に係る取組方針」に基づく取組の進捗状況(斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会)

具体的な取組の柱		取組内容の詳細	目標時期	取組機関	主務	令和5年度末の達成状況 前倒しで実施：◎ 予定どおり実施：○ 作業中：△ 未着手：× R4年度 対象外：-	令和5年度に実施した内容	令和6年度に実施する内容(予定)	備考
事項	取組内容								
斐伊川の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害(防災)教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施	斐伊川の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害(防災)教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施	引き続き実施	-	協議会全体	松江市	○	市内の社会福祉事業所等を対象とした出前講座を実施した。	出前講座等を引き続き実施する	
					出雲市	○	引き続き、企業等を対象に出前講座を実施した。	引き続き、企業等を対象に出前講座を実施する。	
					雲南市	-	要請がなく未実施。	要請に応じ出前講座等を実施する。	
					島根県	-	要請がなく未実施。	要請に応じて実施する。	
					気象台	○	・(令和5年8月31日) 出雲市建設業協会研修において、「気象災害について」と題した講演を実施し、防災知識の普及・啓発を行った。	引き続き、企業等他機関による開催に協力する。	
					中国地整(出雲河川)	-	要請がなく未実施。	要請に応じて実施する	
プッシュ型の洪水予報等の情報発信	プッシュ型の洪水予報等の情報発信	引き続き実施	-	中国地整	中国地整(出雲河川)	-	プッシュ型の洪水予報等の対象となる洪水なし。	対象洪水があれば適切に対応する。	
報道機関との連携	【気象台】 ・報道機関との懇談会を定期的に開催 【中国地整】 ・報道機関との連携	引き続き実施	-	気象台 中国地整	気象台	○	令和5年度の増員により「リスクコミュニケーション推進官」を新設し、報道機関や公共交通機関等との連携を強化した。 【第6回】(令和5年7月7日) 「二重偏波気象レーダーについて」 「『顕著な大雨に関する気象情報』の新たな運用について」 【第7回】(令和5年11月30日) 「冬期気象状況の経年変化、予想される冬の天候、雪に関する気象情報について」 ※いずれも、出雲河川事務所をはじめとする県内各河川国道事務所と共催	定期的な開催を継続実施する。	
災害リスクの現地表示(まるごとまちごとハザードマップ)	【松江市、雲南市】 ・地区防災組織等と連携し、災害リスクの現地表示を実施可能な地区から順次実施 【出雲市】 ・導入に向け方針検討 【島根県】 ・自治体の取組の支援を実施 【中国地整】 ・設置事例や利活用事例について共有を図り、現地表示設置の支援を実施	R3年度より実施	-	松江市 出雲市 雲南市 島根県 中国地整	松江市	×	導入に向けた検討を行った。	導入に向けた検討を行う	
					出雲市	×	導入に向け方針を検討した。	導入に向け方針を検討する。	
					雲南市	×	未実施	導入に向けた検討を行う。	
					島根県	-	要請がなく未実施。	自治体の取組の支援を実施	
					中国地整(出雲河川)	○	他自治体の取組事例や防災・安全交付金について情報共有した。	設置事例や利活用事例について共有を図り、現地表示設置の支援を実施。	
住民一人ひとりの避難計画(マイ・タイムライン)の作成支援	【松江市、雲南市】 ・マイ・タイムライン作成講習会等を開催 【出雲市】 ・マイ・タイムライン作成講習会等を開催(今後実施を検討) 【島根県、気象台、中国地整】 ・自治体の取組を支援	引き続き実施	-	協議会全体	松江市	○	出前講座等の機会を用いて、防災ガイドブック等を活用した周知を行った。	引き続き防災ガイドブックを活用し周知を行う	
					出雲市	○	マイ・タイムライン作成講習会等を実施した。また、出前講座や地区防災訓練等において周知した。	マイ・タイムライン作成講習会等を実施する。また、出前講座や地区防災訓練等において周知する。	
					雲南市	○	マイ・タイムラインの作成・活用について、出前講座等において周知を図った。	マイ・タイムラインの作成・活用について、出前講座等において周知を図る。	
					島根県	-	要請がなく未実施	要請に応じて実施する	
					気象台	-	協力依頼・要請がなく、未実施。	依頼に基づき、防災気象情報利活用の観点から、地域住民向け避難計画(マイ・タイムライン)の作成を支援する。	
					中国地整(出雲河川)	○	大橋川コミュニティセンター、灘分地区、大津地区において出前講座を実施した。 (灘分地区6/22、大津地区7/4)	出前講座等により普及啓発を図る。	

○「斐伊川流域の減災に係る取組方針」に基づく取組の進捗状況(斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会)

具体的な取組の柱		取組内容の詳細	目標時期	取組機関	主務	令和5年度末の達成状況 前倒しで実施：◎ 予定どおり実施：○ 作業中：△ 未着手：× R4年度 対象外：-	令和5年度に実施した内容	令和6年度に実施する内容 (予定)	備考
事項	取組内容								
具体的な取組の柱	避難情報や防災情報等を活用した住民参加型の避難訓練の実施	【松江市、出雲市、雲南市】 ・地区防災組織等と連携し、実施可能な地区から順次実施 【島根県、気象台、中国地整】 ・自治体の取組を支援	引き続き実施	協議会全体	松江市	○	地区防災組織等と連携し、防災訓練を行った。	地区防災組織等と連携し、防災訓練を実施する。	
					出雲市	○	地区防災訓練へ職員を派遣し、地区災害対策本部と連携し防災訓練を実施した。	地区防災訓練へ職員を派遣し、地区災害対策本部と連携し防災訓練を実施する。	
					雲南市	○	自主防災組織で実施される避難訓練へ職員を派遣し、出前講座の実施など支援を行った。	自主防災組織等で実施される避難訓練への支援を継続して行う。	
					島根県	-	要請がなく未実施。	要請に応じて実施する	
					気象台	○	斐伊川水防訓練に参加し、開催に協力した。	斐伊川水防演習等、開催に協力する。	
					中国地整 (出雲河川)	-	要請がなく未実施。	要請に応じて自治体の取組を支援する。	
	高齢者の避難行動の理解促進に向けた取組	【松江市、出雲市、雲南市】 ・高齢者福祉部局、福祉施設等と連携し、講習会等を実施 【島根県、気象台、中国地整】 ・自治体の取組を支援	引き続き実施	協議会全体	松江市	○	民生児童委員等の福祉団体へ向けた出前講座を実施した。	引き続き民生児童委員、社会福祉協議会への防災研修を開催する	
					出雲市	○	健康福祉部と連携し、出前講座や地区防災訓練において高齢者の避難行動の理解促進に取り組んだ。	健康福祉部と連携し、出前講座や地区防災訓練において高齢者の避難行動の理解促進に取り組む。	
					雲南市	○	訪問看護事業所や福祉施設を対象とした出前講座を実施し、高齢者の避難行動の理解促進を図った。	関係部局と連携し、福祉施設等への周知を行うほか、出前講座等において高齢者の避難行動の理解促進を図る。	
					島根県	-	要請がなく未実施。	出前講座を継続して実施する	
					気象台	-	協力依頼・要請がなく、未実施。	各種取組の開催に協力する。	
					中国地整 (出雲河川)	-	要請がなく未実施。	要請に応じて自治体の取組を支援する。	
	地域防災力向上のための人材育成	【松江市、出雲市、雲南市】 ・地域防災リーダーの育成等を実施 【島根県、気象台、中国地整】 ・自治体の取組を支援	引き続き実施	協議会全体	松江市	○	防災士の資格取得経費の助成、防災士養成研修への参加の呼びかけ等を実施した。	引き続き国・県が実施する研修に参加を呼び掛ける 引き続き市主催の地域防災リーダー研修を開催する 引き続き防災士取得の促進をする	
					出雲市	○	防災士の資格取得経費への助成を行った。	防災士の資格取得経費への助成を行う。	
					雲南市	○	自主防災組織を中心に研修会等の周知を行った。	自主防災組織を中心に研修会等の周知を行う。	
島根県					○	自主防災組織リーダー研修、防災士養成研修及び避難行動要支援者に関する研修を実施した。	引き続き、自主防災組織リーダー研修、防災士養成研修及び避難行動要支援者に関する研修を実施する。		
気象台					○	【出前講座等】 ・(令和5年5月23日) 県・市町村職員向け「水防(計画)研修」に講師を派遣し、出雲河川事務所と共同で発表している洪水予報、及び気象庁が発表する大雨(浸水害)・洪水警報等の基準について講演し、周知を図った。 ・(令和5年6月4日・令和5年11月12日) 令和5年度島根県防災士養成研修会に講師を派遣し、災害関連情報と予報・警報について講演を行った。 ・(令和5年11月25日) 島根県自主防災組織リーダー研修会に講師を派遣し、防災気象情報の活用について講演を行った。 【webによる市町村支援】 ・(令和5年6月16日～7月3日) 島根県内市町村防災担当者向けに、「気象防災ワークショップ(土砂災害編・洪水編)」を、web会議により計10回開催し、地域防災力の向上を支援した。 ・島根県内市町村防災担当者向けに、「あなたの町の予報官TV」と題した情報提供コンテンツを、毎週金曜日夕刻に「youtube」にて配信。週末にかけて、県内の気象に関する留意点等を動画にて平易に解説(異常気象が見込まれる際は、臨時配信)。	引き続き、各種研修や出前講座等への講師派遣やワークショップを開催。Webコンテンツの提供とともに、地域防災力向上を支援する。		
中国地整 (出雲河川)					-	要請がなく未実施。	要請に応じて自治体の取組を支援する。		

○「斐伊川流域の減災に係る取組方針」に基づく取組の進捗状況(斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会)

具体的な取組の柱		取組内容の詳細	目標時期	取組機関	主務	令和5年度末の達成状況 前倒しで実施：◎ 予定どおり実施：○ 作業中：△ 未着手：× R4年度 対象外：-	令和5年度に実施した内容	令和6年度に実施する内容(予定)	備考
事項	取組内容								
②天井川や湖沼の氾濫特性に応じた効果的な水防活動									
■避難行動、水防活動に資する基盤等の整備									
	洪水に対しリスクの高い箇所を監視するCCTV等の整備(再掲)	・CCTV、危機管理型水位計の設置(済) ・簡易型河川監視カメラ設置	R3年度	中国地整	中国地整 (出雲河川)				
	河川のリアルタイム映像の提供設備の整備及び避難行動等に資する水位予測等の精度向上(再掲)	・河川のリアルタイム映像の提供設備の整備及び避難行動等に資する水位予測等の精度向上	引き続き実施	中国地整	中国地整 (出雲河川)		「①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組 ■避難行動、水防活動に資する基盤等の整備」記載事項		
■水防活動の効率化及び水防体制の強化									
	消防団員と兼任する水防団員への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施	・消防団員と兼任する水防団員への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施	引き続き実施	松江市 出雲市 雲南市	松江市 出雲市 雲南市	○ ○ ○	消防本部で情報伝達訓練を実施した。 引き続き、情報伝達訓練を実施した。	引き続き消防本部で情報伝達訓練を実施する。 引き続き、情報伝達訓練を実施する。	
	斐伊川本川の重要水防箇所等洪水に対しリスクが高い区間について消防団員と兼任する水防団員や地域住民が参加する合同点検を実施	・斐伊川本川の重要水防箇所や洪水に対しリスクが高い区間について消防団員と兼任する水防団員や地域住民が参加する合同点検を実施	引き続き実施	松江市 出雲市 雲南市 中国地整	中国地整 (出雲河川)	○	概ね出水期までに、県、市の担当者や災害応急対策活動等に関する基本協定締結業者等が参加する重要水防箇所の合同点検を実施した。	出水期までに、県、市の担当者や災害応急対策活動等に関する基本協定締結業者等が参加する重要水防箇所の合同点検を実施する予定。	
	水防活動の知識習得と技術力向上のため、総合水防訓練(斐伊川水防演習)と合わせて、水防専門家を講師とした講習会を実施	・水防活動の知識習得と技術力向上のため、総合水防訓練(斐伊川水防演習)と合わせて、水防専門家を講師とした講習会を実施	引き続き実施	協議会全体	中国地整 (出雲河川)	○	令和5年6月4日に出雲市武志町地先において、水防専門家、防災エキスパートを講師とした講習会を実施した。	令和6年6月2日に雲南市内において、水防専門家、防災エキスパートを講師とした講習会を実施する予定。	
	備蓄水防資機材情報の共有及び非常時における相互支援方法の確認	・備蓄水防資機材情報の共有及び非常時における相互支援方法の確認	引き続き実施	松江市 出雲市 雲南市 島根県 中国地整	松江市 出雲市 雲南市 島根県 中国地整 (出雲河川)	○ ○ ○ ○ ○	出水期前に水防資機材の点検を実施した。 水防資機材の点検及び資機材の更新を継続的に実施した。 水防資機材の点検を実施した。 水防資機材の備蓄量を島根県水防計画に明記した。 支援物資情報の共有を図った。 保有資材の種類、数量、保管場所について、水防連絡会を利用し関係者に周知	引き続き水防資機材の点検を継続的に実施する。 水防資機材の点検及び資機材の更新を継続的に実施する。 引き続き水防資機材の点検を継続的に実施する。 水防資機材の備蓄量を島根県水防計画に明記する 支援物資情報の共有を図る予定。 保有資材の種類、数量、保管場所について、水防連絡会を利用し関係者に周知	
	水防に関する広報の充実	・広報媒体、出前講座・研修等を通じて周知(引き続き実施)	引き続き実施	松江市 出雲市 雲南市 中国地整	松江市 出雲市 雲南市 中国地整 (出雲河川)	○ ○ ○ ○	出前講座等の機会を用いた広報を実施した。 広報誌、防災ハザードマップ、SNS、出前講座等により水防に関する周知を図った。また、防災行政無線戸別受信機、いずも防災メール等の加入促進の広報を実施した。 市報、ハザードマップ、出前講座等により水防に関する周知を図った。また、防災無線防災ラジオの貸与や、雲南市安全安心メールへの登録について周知を図った。 水防月間に合わせてポスター、リーフレットを自治体に配布した。	引き続き研修会等を実施する 広報誌、防災ハザードマップ、SNS、出前講座等により水防に関する周知を図る。また、防災行政無線戸別受信機、いずも防災メール等の加入促進の広報を実施する。 引き続き、市報、ハザードマップ、出前講座等により水防に関する周知を図る。また、防災無線防災ラジオの貸与や、雲南市安全安心メールへの登録について継続して周知を図る。 広報媒体、出前講座等により水防に関する広報を実施する。	
	水防関係者間での連携、協力に関する検討	毎年、出水期前に水防連絡会を開催し、水防体制や連絡系統を確認・共有。担当者会議で、出水期における水防活動等の振り返りを実施・共有	引き続き実施	松江市 出雲市 雲南市 島根県 中国地整	松江市 出雲市 雲南市 島根県 中国地整 (出雲河川)	○ ○ ○ ○ ○	関係者間で対応箇所の現地確認を実施した。 引き続き、水防連絡会、担当者会議において連携を図った。 出水期前に排水訓練の実施や消防団等水防関係者との打合せにより、水防体制や連絡系統の確認・共有を図った。 水防体制や連絡系統を確認・共有した。 水防連絡会において水防体制や連絡体制の確認・共有、水防活動等の振り返りを実施した。 減災対策協議会担当者会議で今出水期における水防活動等の振り返りを実施、共有した。	関係者間で対応箇所の現地確認を実施 引き続き、水防連絡会、担当者会議において連携を図る。 出水期前に排水訓練の実施や消防団等水防関係者との打合せにより、水防体制や連絡系統の確認・共有を図る。 水防体制や連絡系統を確認・共有する。 引き続き、水防連絡会、担当者会議において水防体制や連絡体制の確認・共有、水防活動等の振り返りを実施する。	

○「斐伊川流域の減災に係る取組方針」に基づく取組の進捗状況(斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会)

具体的な取組の柱		取組内容の詳細	目標時期	取組機関	主務	令和5年度末の達成状況 前倒しで実施：◎ 予定どおり実施：○ 作業中：△ 未着手：× R4年度 対象外：-	令和5年度に実施した内容	令和6年度に実施する内容 (予定)	備考
事項	取組内容								
③長期化する浸水を一日も早く解消するための排水対策									
■排水活動に資する基盤等の整備									
	大橋川改修	・大橋川改修事業の促進	順次実施 (H27. 12. 24 公表対応)	中国地整	中国地整 (出雲河川)	○	整備計画に基づき順次実施を行った。	整備計画に基づき順次実施予定。	
■排水計画(案)の作成及び排水訓練の実施									
	排水施設の情報共有、排水手法の検討を行い、大規模水害を想定した排水計画(案)の作成	・排水施設の情報共有、排水手法の検討を行い、大規模水害を想定した排水計画(案)の作成	引き続き実施	松江市 出雲市 雲南市 島根県 中国地整	松江市	○	内水氾濫が発生する恐れのある箇所について、排水ポンプを設置した。 河川管理施設(水門・樋門・排水ポンプなど)の遠隔操作化し、迅速な排水対応を行った。	内水氾濫が発生する恐れのある箇所について、排水ポンプを設置する。 河川管理施設(水門・樋門・排水ポンプなど)の遠隔操作化及び自動化(フラップゲート)し、迅速な排水対応を行う。	
					出雲市	○	国・県と連携し進めた。	国・県と連携し進める。	
					雲南市	○	内水氾濫が発生するおそれのある河川について、警報発表や河川の水位上昇に基づき、県・市排水ポンプ車の対応手順を事前に関係機関で共有し、迅速な対応を図った。	内水氾濫が発生するおそれのある河川について、警報発表や河川の水位上昇に基づき、県・市排水ポンプ車の対応手順を事前に関係機関で共有し、迅速な対応を図る。	
					島根県	○	国・市と連携し進めた。	国・市と連携し進める	
					中国地整 (出雲河川)	×	検討完了後、関係機関と排水計画(案)を共有した。	検討完了後、関係機関と排水計画(案)を共有する予定。	
	排水計画に基づく排水訓練の実施	・排水計画に基づく排水訓練の実施	引き続き実施	松江市 出雲市 雲南市 島根県 中国地整	松江市	○	引き続きの排水機ほか水防施設間の情報伝達訓練及び、操作訓練を実施した。	引き続きの排水機ほか水防施設間の情報伝達訓練及び、操作訓練を実施	
					出雲市	-	斐伊川水防訓練に併せ実施した。	斐伊川水防訓練に併せ実施する。	
					雲南市	○	県常設排水ポンプ及び市所有排水ポンプ車の排水訓練を実施した。	県常設排水ポンプ及び市所有排水ポンプ車の排水訓練を実施する。	
					島根県	○	国・市と連携し進めた。	国・市と連携し進める。	
					中国地整 (出雲河川)	×	排水計画に基づく排水訓練を実施できなかった。	排水計画の再検討完了後、排水訓練を実施する予定。	
④流域治水対策に資する取組									
■水災害ハザードエリアにおける土地利用や住まい方の工夫									
	内外水統合型水害リスクマップの作成		R7年度	中国地整	中国地整 (出雲河川)	○	引き続き内外水統合型水害リスクマップを作成した。	引き続き内外水統合型水害リスクマップを作成する。	